

4年	国語	4月	単元名『図書館の達人になろう』	1 / 1				
ねらい	幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気づくことができる。							
活用場面	展開で地域や学校の図書館の役割や工夫に調べる場面で活用する。							
活用の仕方	上記同様							
参考図書	楽しい読書のための本（水野寿美子 ポプラ社 3233） 図書館のしくみ（紺野順子 ポプラ社 3231） 図書館ってなんだろう（笠原良郎 ポプラ社 3230）							
活用分類	興味・関心喚起型		理解型	○	発展型		表現型	

4年	国語	4月	単元名『漢字の組み立て』	1～2 / 2				
ねらい	漢字が、へんやつくりなどから構成されていることについて理解することができる。							
活用場面	展開で教科書以外の漢字のへんやつくりについて調べる場面で							
活用の仕方	上記同様							
参考図書	へんとつくりってなに？（下村昇 小峰書店 4101）							
活用分類	興味・関心喚起型		理解型	○	発展型		表現型	

4年	国語	4月	単元名『漢字辞典の使い方』	1 / 2				
ねらい	漢字辞書の使い方を理解し使うことができる。							
活用場面	展開で漢字辞典の使い方を調べたり、実際に知りたい漢字を調べる場面で							
活用の仕方	上記同様							
参考図書	小学生のかんじじてん（梅澤実 世界文化社 4813） 小学生のまんが漢字辞典（加納喜光 学研 7312） 小学新漢字辞典（甲斐睦郎 光村教育図書 7759）							
活用分類	興味・関心喚起型		理解型	○	発展型		表現型	

4年	国語	4月	単元名『春の楽しみ』	2 / 2				
ねらい	言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにすることができる。							
活用場面	授業の展開場面で							
活用の仕方	教科書にはないが、自分の地域に伝わる行事やそれに関する言葉がないか調べる際に使う。							
参考図書	ねんてん先生の俳句の学校1（教育画劇 坪内稔典 5513） 和の行事えほん～春と夏の巻～（高野紀子 あすなる書房 7104） ことばの絵事典①季節・暦・くらしのことば（4879）							
活用分類	興味・関心喚起型		理解型		発展型	○	表現型	○

4年	国語	5月	単元名『筆者の考えをとらえて、自分の考えを発表しよう』 ～アップとルーズで伝える 3/8					
ねらい	段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えることができる。							
活用場面	授業の展開場面で							
活用の仕方	考えとそれを支える理由や事例との関係について理解を深める際に調べ学習で使う。							
参考図書	伝える極意 達人に学ぶコミュニケーション ④表現の極意 (NHK 8034)							
活用分類	興味・関心喚起型		理解型	○	発展型		表現型	

4年	国語	5・7月	単元名『カンジーはかせの都道府県の旅1・2』 1/2, 1/2					
ねらい	進んで都道府県に関する文を作ろうとし、都道府県名に用いられる漢字に親しもうとすることができる。(社会科との関連を踏まえる)							
活用場面	導入・展開							
活用の仕方	1 47都道府県名の漢字の学習をすることを知る。 2 各都道府県の特産品や伝統文化等を本で調べることで、都道府県についての関心を高めながら、漢字の学習に意欲的に取り組めるようにする。 (社会科との関連を考え、都道府県の位置までイメージできるようにしたい)							
参考図書	・47都道府県なるほどデータブック上下(4991, 4992) ・都道府県イラストBOOK(8084)							
活用分類	興味・関心喚起型	○	理解型		発展型	○	表現型	

4年	国語	6月	単元名『一つの花』 6/7					
ねらい	進んで登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像し、学習課題に沿って、物語の感想を書くことができる。							
活用場面	展開で読書感想文の書き方が分からない際に							
活用の仕方	上記同様							
参考図書	スイスイラクラク読書感想文3・4年生(風早健史 成美堂 6902) 感想文書けちゃった(水野寿美子 旺文社 2964) 感想文書けちゃった(水野寿美子 旺文社 5423)							
活用分類	興味・関心喚起型		理解型	○	発展型		表現型 ○	

4年	国語	6月	単元名『一つの花』 全/7					
ねらい	進んで登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像し、学習課題に沿って、物語の感想を書くことができる。							
活用場面	全学習活動において							
活用の仕方	関連図書等の並行読書を進めることにより、戦争中の時代背景や人々の心情等をよりよく理解することで、学習を支える活動とする。							
参考図書	ガラスのうさぎ(1089) おはじきの木(6238) はらっぱ(7727) えんぴつびな(7277) かわいそうなぞう(6244) おかあさんの木(7098) おかあさんお紙びな(6263) ヒロシマ消えたかぞく(8183) 8月6日のこと(7247)							
活用分類	興味・関心喚起型	○	理解型	○	発展型		表現型	

4年	国語	6月	単元名『つなぎ言葉のはたらきを知ろう』	2 / 2				
ねらい	接続する語句の役割について理解することができる。							
活用場面	展開・終末							
活用の仕方	1 つなぎ言葉（接続語）について学習する。 2 「つなぎことばには、他にどんなものがあるのだろうか？調べてみたい。」							
参考図書	・ことばがいっぱい言葉図鑑⑤ つなぎことば（7905）							
活用分類	興味・関心喚起型	○	理解型	○	発展型		表現型	

4年	国語	6月	単元名『短歌・俳句に親しもう』	2 / 2				
ねらい	易しい文語調の短歌や俳句を音読したり暗唱したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。							
活用場面	授業の展開段階で							
活用の仕方	教科書の短歌・俳句の情景が思いうかばない児童に対して、解説文を読ませることでイメージをもたせる。							
参考図書	俳句に親しもう（神野紗希 金の星社 7316） 俳句・短歌をつくろう（神野紗希 金の星社 7318） どらえもん俳句・短歌がわかる（久保田淳 真英社 7139） 春夏秋冬小学生のまんが俳句辞典（藤井国彦 学研 7309） ねんてん先生の俳句の学校3（教育画劇 坪内稔典 5515） ねんてん先生の俳句の学校1（教育画劇 坪内稔典 5513） ことばの絵事典①季節・暦・くらしのことば（4879） はじめてであう俳句の本シリーズ（2702～2705） はじめてであう短歌の本シリーズ（2707～2729）							
活用分類	興味・関心喚起型		理解型		発展型		表現型	○

4年	国語	7月	単元名『新聞を作ろう』 『アンケート調査のしかた』	4 / 12				
ねらい	書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えることができる。							
活用場面	展開で新聞の作り方を調べる場面で							
活用の仕方	効果的な新聞を見せて、新聞のよさを実感させる。その際、効果的な新聞づくりにおけるポイントを探す際に使う。							
参考図書	新聞づくり入門（大澤和子 ポプラ社 3600） 学級新聞（大澤和子 ポプラ社 3601） 学校新聞12か月（大澤和子 ポプラ社 3602） おもしろ壁新聞入門（大澤和子 ポプラ社 3603） 社会科 調べ学習に役立つ 資料のよみ方・つくり方1 図・表・グラフ （次山信男 ポプラ社 3274）※アンケート調査の仕方を調べる際に使える。							
活用分類	興味・関心喚起型		理解型	○	発展型		表現型	

4年	国語	7月	単元名『夏の楽しみ』				2 / 2	
ねらい	言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにすることができる。							
活用場面	授業の展開場面で							
活用の仕方	「おりひめ」「たんざく」「ゆかた」など、夏の行事に関する言葉を一つ選んで、夏の行事の様子を表した俳句を作る際に使う。							
参考図書	俳句に親しもう (神野紗希 金の星社 7316) 俳句・短歌をつくろう (神野紗希 金の星社 7318) どらえもん俳句・短歌がわかる (久保田淳 真英社 7139) 春夏秋冬小学生のまんが俳句辞典 (藤井国彦 学研 7309) ねんてん先生の俳句の学校3 (教育画劇 坪内稔典 5515) ねんてん先生の俳句の学校1 (教育画劇 坪内稔典 5513) 和の行事えほん～春と夏の巻～ (高野紀子 あすなろ書房 7104) ことばの絵事典①季節・暦・くらしのことば (4879) はじめてであう俳句の本シリーズ (2702～2705)							
活用分類	興味・関心喚起型		理解型		発展型		表現型	○

4年	国語	7月	単元名『事実にもとづいて書かれた本を読む』				全 / 6	
ねらい	幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気づくことができる。							
活用場面	導入・展開・終末							
活用の仕方	1 「ランドセルは海をこえて」を読む。 2 「ランドセルは海をこえて」やそのほかのノンフィクション作品から1冊を選び、感想等を交流し合う。							
参考図書	・たくさんのふしぎ傑作集 いっぼんの鉛筆のむこうに (7792) ・たくさんのふしぎ傑作集 サンゴしょうの海 ・たくさんのふしぎ傑作集 ヒグマのくる川 ・たくさんのふしぎ傑作集 コククジラの旅 ・たくさんのふしぎ傑作集 雑木林の1年 ・たくさんのふしぎ傑作集 アラスカたんけん記 ・バーナムの骨 (7448)							
活用分類	興味・関心喚起型	○	理解型	○	発展型	○	表現型	

4年	国語	9月	単元名『詩を味わおう ぼくは川』				2 / 2	
ねらい	詩を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつことができる。							
活用場面	授業の展開部分で詩の「ぼく」はどんな思いをもっているか考える場面で							
活用の仕方	阪田寛夫の他の詩と比べながら読ませ、筆者の思いを想像させる。							
参考図書	阪田寛夫童謡詩集 夕日がせなかをおしてくる (北川幸比古 岩崎書店 7849)							
活用分類	興味・関心喚起型		理解型	○	発展型		表現型	

4年	国語	9月	単元名『あなたなら、どう言う』	2 / 3				
ねらい	目的や進め方を確認して話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめることができる。							
活用場面	言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付かせる場面で							
活用の仕方	教科書以外のシチュエーションでは、どんなことがあるか調べて、グループで考えさせる際に使う。							
参考図書	学校では教えてくれない大切なこと⑩友達関係 考え方の違い (7471)							
活用分類	興味・関心喚起型		理解型	○	発展型		表現型	

4年	国語	9月	単元名『いろいろな意味をもつ言葉』	2 / 2				
ねらい	様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増すとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにすることができる。							
活用場面	教科書内容を学習後に発展学習で扱う場面で							
活用の仕方	語彙を豊かにし、学習課題に沿って、国語辞典で言葉の意味を調べたり、言葉遊びの詩を作ったりする際に使う。							
参考図書	・新国語辞典 ・小学生のまんが漢字辞典 (7312)							
活用分類	興味・関心喚起型		理解型	○	発展型		表現型	○

4年	国語	9月	単元名『ごんぎつね』	全 / 12				
ねらい	登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結びつけて具体的に想像することができる。							
活用場面	並行読書 終末							
活用の仕方	1 「ごんぎつね」の学習での読み方を生かして読書を広げる意識をもたせる。 2 描かれている情景や場面の様子を味わいながら読む。							
参考図書	・てぶくろを買いに (6317) ・木の祭り (7010) ・がちょうのたんじょうび (7717) ・でんでんむしのかなしみ (6315)							
活用分類	興味・関心喚起型	○	理解型		発展型	○	表現型	

4年	国語	11月	単元名『世界に残る和紙 伝統工芸のよさを伝えよう』	18 / 18				
ねらい	事典の使い方を理解し使うことができる。また、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫することができる。							
活用場面	展開・終末							
活用の仕方	1 「世界に残る和紙、伝統工芸のよさを伝えよう」の学習を進める。 2 伝統工芸に関する本を読み、伝統工芸のよさが書かれていると思う部分を中心に要約する。							
参考図書	・総合百科事典 ポプラディア①～⑫ (6291～6302) ・kids ジャポニカ小学百科大事典 (8025) ・プレNEO につぼんの図鑑 (6905) ・調べよう日本の伝統工業シリーズ (3932～3938) ・日本の職人伝統のワザ⑥ (8226) ・「工芸」の職人 (8226)							
活用分類	興味・関心喚起型	○	理解型		発展型	○	表現型	

4年	国語	11月	単元名『伝わる言葉 慣用句』	2 / 2				
ねらい	相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、伝えたいことを明確にすることができる。							
活用場面	自分の経験に合った様々な慣用句を探す際に							
活用の仕方	「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選ぶ際に使う。							
参考図書	どらえもん慣用句びっくりことば事典（栗岩英雄 小学館 6757） 写真でわかる慣用句辞典（学研 7719） 小学生のまんがことわざ辞典（金田一春彦 学研 7308） 小学生のまんがことわざ辞典（金田一秀穂 学研 7307） ことわざ慣用句辞典（7089） ちびまるこちゃんのことわざ教室（6206） 変なことわざ図鑑（7535）							
活用分類	興味・関心喚起型		理解型	○	発展型	○	表現型	

4年	国語	11月	単元名『短歌・俳句に親しもう』	1 / 1			
ねらい	易しい文語調の短歌や俳句を音読したり暗唱したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。						
活用場面	教科書以外の短歌・俳句を選ぶ際に						
活用の仕方	本を読み、気に入った短歌や俳句を選ぶ際に使う。						
参考図書	俳句に親しもう（神野紗希 金の星社 7316） 俳句・短歌をつくろう（神野紗希 金の星社 7318） どらえもん俳句・短歌がわかる（久保田淳 真英社 7139） 春夏秋冬小学生のまんが俳句辞典（藤井国彦 学研 7309） ねんてん先生の俳句の学校3（教育画劇 坪内稔典 5515） ねんてん先生の俳句の学校1（教育画劇 坪内稔典 5513） ことばの絵事典①季節・暦・くらしのことば（4879） はじめてであう俳句の本シリーズ（2702～2705）						
活用分類	興味・関心喚起型		理解型		発展型		表現型 ○

4年	国語	12月	単元名『プラタナスの木』	全 / 8			
ねらい	「読むこと」において、登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えることができる。						
活用場面	並行読書 終末						
活用の仕方	1 4年生と同年代の人物が出てくる本を読み、読書を広げる意識をもたせる。 2 行動や気持ちを捉えながら読む。						
参考図書	・雨やどりはすべり台の下で（5776） ・雨ふる本や（6950） ・百まいのドレス（7006）						
活用分類	興味・関心喚起型	○	理解型		発展型	○	表現型

4年	国語	12月	単元名『感動を言葉に 心の動きを言葉にして詩を書こう』					3～4／7
ねらい	間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして、文や文章を整えることができる。							
活用場面	授業の展開段階で							
活用の仕方	様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増やすために使う。							
参考図書	ドラえもんの詩が大好きになる（水内喜久雄 真英社 7093） 川上小詩集・ポエムコーナー全40巻							
活用分類	興味・関心喚起型		理解型		発展型		表現型	○

4年	国語	12月	単元名『冬の楽しみ』					2／2
ねらい	言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにすることができる。							
活用場面	自分が住む地域の冬の行事について調べ、かるたを作る場面で							
活用の仕方	冬らしい様子について子どもがイメージをもてなかったり、自分の思い描く情景にぴったりの言葉が出てこないときに図書を活用する。							
参考図書	和の行事えほん～秋と冬の巻～（高野紀子 あすなる書房 7105） ねんてん先生の俳句の学校2（教育画劇 坪内稔典 5514） はじめてであう俳句の本 冬の句（三谷鞍彦 あすなる書房 2705） ことばの絵事典①季節・暦・くらしのことば（4879）							
活用分類	興味・関心喚起型		理解型		発展型		表現型	○

4年	国語	1月	単元名『自分だけの詩集を作ろう』					2／4
ねらい	文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気づくことができる。							
活用場面	自分だけの詩集を作る際に、自分のお気に入りの詩を集める場面で							
活用の仕方	「冬の詩」「食べ物の詩」など取り上げている事がらに共通点があるテーマでたくさんの詩を集める際に使う。							
参考図書	ドラえもんの詩が大好きになる（水内喜久雄 真英社 7093） 川上小詩集・ポエムコーナー全40巻							
活用分類	興味・関心喚起型		理解型		発展型		表現型	○

4年	国語	1月	単元名『熟語の意味』					2／2
ねらい	進んで第4学年までに配当されている漢字を読み、これまでの学習をいかして、漢字や熟語を正しく読んだり書いたりできる。							
活用場面	展開段階で、熟語は漢字の組み合わせで分類できることを理解する場面で							
活用の仕方	教科書外の漢字の組み合わせを調べる際に使う。							
参考図書	漢字をくみあわせる 熟語のでき方（下村昇 小峰書店 4100）							
活用分類	興味・関心喚起型		理解型	○	発展型	○	表現型	

4年	国語	1月	単元名『ウナギのなぞを追って』					全／8	
ねらい	目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約することが出来る。読んで理解したことを基に、感想や考えをもつことができる。								
活用場面	並行読書 終末								
活用の仕方	科学的な本（研究を基にした）に感心をもたせ、読書の広がりをもたせる。								
参考図書	・アライの口のなぞがついとけた！（8230） ・ノラネコの研究（3678） ・ゾウの長い鼻にはおどろきのわけがある（5491）								
活用分類	興味・関心喚起型	○	理解型		発展型	○	表現型		

4年	国語	1月	単元名『つながりに気をつけよう』					2／4	
ねらい	主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割について理解することができる。								
活用場面	教科書以外の例文でどのようなつながりがあるかを考える場面で								
活用の仕方	主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割についてより深く理解するために使う。								
参考図書	小学生のまんが 言葉のきまり辞典（金田一秀穂 学研 7310）								
活用分類	興味・関心喚起型		理解型	○	発展型		表現型	○	

4年	国語	2月	単元名『もしものときにそなえよう』					2／12	
ねらい	相手や目的を意識して、経験したことなどから素材を選び、集めた材料を比較・分類して、伝えたいことを明確にして書くことができる。								
活用場面	導入 展開								
活用の仕方	1 どんぶな時（災害）のそなえについて考えたいのか。 2 複数の本を読んだり、違う方法で調べたりすることで、調べた内容が正しいかどうかを確かめる。								
参考図書	（災害に対する備えについて書かれた本） ・地震、津波防災のひみつ（7497） ・防犯防災イラストbook（8086） ・災害を知る（8355）								
活用分類	興味・関心喚起型	○	理解型	○	発展型		表現型		

4年	国語	2月	単元名『調べて話そう，生活調査隊』					4／8	
ねらい	目的を意識して、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合うために必要な事柄を選ぶことができる。								
活用場面	調査報告文を書く際に、調査の仕方やポイントを見つける場面で								
活用の仕方	アンケートのとり方，アンケート結果の整理の仕方を見つけさせる際に使う。								
参考図書	社会科 調べ学習に役立つ 資料のよみ方・つくり方1 図・表・グラフ （次山信男 ポプラ社 3274） 学校では教えてくれない大切なこと27 発表がうまくなる（室木おすし 旺文社 8019）								
活用分類	興味・関心喚起型		理解型	○	発展型		表現型		

4年	国語	2月	単元名『まちがえやすい漢字』				2 / 2
ねらい	第4学年までに配当されている漢字を読み，第3学年までに配当されている漢字を書き，文や文章の中で使うとともに，第4学年に配当されている漢字を漸次書くことができる。						
活用場面	間違いやすい漢字はどんな漢字が考える際に						
活用の仕方	教科書以外で間違いやすい漢字はどんなものがあるかを調べる際に使う。						
参考図書	小学生のまんが 言葉のきまり辞典（金田一秀穂 学研 7310） ※P 165 ⑧書き誤りにご用心が役に立つ						
活用分類	興味・関心喚起型		理解型	○	発展型		表現型

4年	国語	3月	単元名『初雪のふる日』				全 / 7
ねらい	場面の様子や登場人物の気持ちを表す言葉に着目して，感じたことを伝え合い，感じ方に違いがあることを知る。						
活用場面	並行読書 終末						
活用の仕方	読んで感じたことや考えたことを友だちと話して感想を交流し合う。（本文以外で）						
参考図書	・おおきな木（7799）      ・花豆の煮えるまで（5492）      ・空とぶライオン（8194） ・初雪のふる日（6477）						
活用分類	興味・関心喚起型	○	理解型		発展型	○	表現型

